

# こんなとき ソーシャルワーカーに ご相談ください！

療養上のさまざまな不安や悩みを抱える患者さんご家族がその人らしい生活を続けていけるよう、支援するのがソーシャルワーカーです。兵庫医科大学病院 医療社会福祉部では、社会福祉士や精神保健福祉士の資格を有するソーシャルワーカーが、患者さんご家族からのご相談をお受けしています。



はこぎき ゆきこ  
箱崎 祐紀子

大切なのは、疾病を抱えながらも、患者さん自身がどのような生活を送りたいかだと考えています。私たちの仕事は、公的制度などの情報を提供しながら、その人の意思決定を支援すること。「何に困っているか」から一緒に考えますので、療養生活で不安に感じる事があれば、早めにご相談ください。



みずさわ せいいちろう  
水澤 誠一郎

対応後にお礼を言われることがありますが、頑張られたのは患者さんご家族なので「ご自身に言ってお伝えしてあげてくださいね」とお伝えしています。医療現場において、福祉的な立場に立ってサポートできる唯一の職種として、患者さんご家族を支えていけたらと考えています。

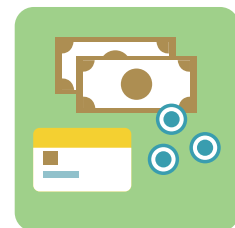


さいとう あき  
齋藤 安希

入院した患者さんとうまく話せないような場合、ご家族と方向性を決めてしまいがちですが、そこで少し立ち止まり「ご本人はどうしたいのか」を考えるようにしています。ご自身の判断やできることを見守りつつ、できない部分をサポートすることが、その方らしさを支援することだと思っています。

## 患者さんご家族からの こんなご相談について一緒に考えていきます

よく「伴走者」と例えられるソーシャルワーカー。療養上の不安や悩みを抱える患者さんご家族が自分らしく毎日を送れるよう、寄り添って一緒に考えます。



### 療養中の経済面のこと

「高額な医療費がかかりそうで心配」「病気で仕事ができず生活費が不安」など、経済面のご心配については、公的な制度を利用できる場合があります。お話を伺い、患者さんそれぞれの状況に応じた情報提供や申請に必要なサポートを行います。

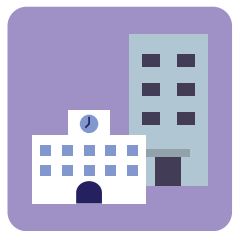
### 介護や生活に関すること

介護が必要な方の「車いすや手すりが欲しい」「一人暮らしで食事の準備や掃除ができない」「金銭の管理ができなくなってきた」といった生活面でのご相談には、介護保険制度や障害福祉サービスなどを利用できる場合があります。ケアマネジャーや関係機関とも連携しながら、患者さんご家族が安心して生活できるよう支援を行います。



### 仕事や学校のこと

どうしたら仕事や学校と治療を無理なく両立できるのか、復職・復学をスムーズに行うにはどうしたらよいか、職場や学校との相談の仕方など、どんなことに不安があるのか伺いながら解決の糸口を一緒に考えます。



### 療養中や退院後の生活に関すること

療養中に、できる限り安全に安心して生活できるよう、また必要な医療を継続して受けられるようサポートします。患者さんの状況に適した病院への転院や施設への入所調整をしたり、在宅での医療が必要な方には訪問診療や訪問看護を調整するなどして、療養生活を支えます。

※転院や施設入所、在宅サービスの調整は、ソーシャルワーカーと医療支援センター看護師で対応しています。

ソーシャルワーカーは、患者さんご家族の病気による不安やつらさに寄り添いながら支援しています  
ご相談があれば、医療社会福祉部(1号館1階 医療支援センター内)の  
ソーシャルワーカーにお声がけください